

甲斐市議会議会改革特別委員会会議録

1. 開催日時 令和2年2月26日

2. 招集場所 甲斐市役所委員会室A

出席委員（8名）

| | | | |
|-----|-------|------|--------|
| 委員長 | 五味武彦君 | 副委員長 | 伊藤毅君 |
| | 秋山照雄君 | | 金丸幸司君 |
| | 松井豊君 | | 有泉庸一郎君 |
| | 内藤久歳君 | | 藤原正夫君 |

議長 清水正二君

欠席委員（1名）

金丸寛君

傍聴議員（なし）

職務のために出席した者の職氏名

| | | | |
|--------|------|----|-------|
| 議会事務局長 | 本田泰司 | 書記 | 輿石文明 |
| 書記 | 長田大地 | 書記 | 中込美智子 |

議題

- 1 市民と議会の対話集会について
 - 1) 報告書の取りまとめ方法について
 - 2) 今後の予定について
- 2 その他

開会 午前 9時59分

○書記（輿石文明君） 改めましておはようございます。

ただいまから議会改革特別委員会を始めさせていただきます。

初めに、委員長挨拶、五味委員長、お願いいたします。

○委員長（五味武彦君） 今日はちょっと寒いです。寒い中ご苦労さまです。

前回の対話集会ということで、いろいろ質疑、いろいろなものを改善しながらやれたわけですけれども、おおむねスケジュールどおりにいったのかなというふうに思います。それから、反応のほうも、今、配られたもの以外にアンケートというのをちょっと一読しましたけれども、おおむね普通、よしというのがほとんどで、悪いとかいうことはあまりなかったというふうに聞いております。

今日もまとめというふうな格好になりますので、ご協力をお願いしたいと思います。できれば3月中に、ある程度の形としてまとめをしたいなというふうに思っていますので、ご協力よろしくお願いいたします。

以上です。

○書記（輿石文明君） ありがとうございます。

続きまして、議長挨拶、清水議長、お願いいたします。

○議長（清水正二君） 改めましておはようございます。

今朝は、甲府広域のほうでもって、敷島のほうのパチンコ屋さんで防火訓練があったようで、広域の皆さんには大変ご苦労さまでございます。

議会改革特別委員会の中で、先般、市民と議会との対話集会、新しい試みの中で開催をいたしまして、いろいろと今後についての、また運営上の課題等、いろいろあろうかと思えますけれども、本日は対話集会の取りまとめという形の中で、ぜひ皆様の闊達なご意見と、またスムーズな進行の中に、取りまとめをお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

○書記（輿石文明君） ありがとうございます。

それでは、議事の進行につきましては、五味委員長、よろしくお願いいたします。

○委員長（五味武彦君） ただいまの出席委員は8名になっております。定足数に達しておりますので、これより議会改革特別委員会を開会といたします。

なお、金丸寛委員につきましては欠席の連絡がありましたので、報告をさせていただきます。

○委員長（五味武彦君） 本日の会議を開きます。

内容に入りたいと思います。

今日は2つのテーマというふうな形で、内容の（1）市民と議会の対話集会についてを議題とさせていただきます。

本日は、報告書の取りまとめ方法、それから、今後の予定についてと2つの協議をさせていただきますというふうに思います。

まず、当日の参加人数になります。参加人数は市民の方が52名の参加になりました。それから、アンケートの回収については、1名だけが出さなくて、全て出していただきまして、51名の方にアンケートをいただきました。報告をさせていただきます。52名の参加、アンケートは51名ということです。

それでは、1の報告書の取りまとめ方法について、それから、2の今後の予定についてを一括で私のほうから説明をさせていただきます。

それでは、資料の1ページ、お願いしたいと思います。

一番上にあります報告書の取りまとめ方法についてになります。これについては、各班2ページ、3ページに前回の資料がついておりますが、1班から5班までで、それぞれで意見交換会、それから実施報告書、各班でまとめていただきたいという形になります。今までは全体でやっていたんでよかったんですけども、今回は各班に分かれたということなんで、それぞれの意見を、それぞれの各班でまとめていただきたいというふうに思います。

議事録、お手元に1班の議事録、それから、どんなことを言いたかったのかということで、1班の方々のサンプルが届いていると思います。これを参考に、市民と議員の発言を要約で書き出していきたいなというふうに思います。これは、まず、1班がありますけれども、当然2班から5班まで用意してありますので、これをそれぞれの班長さんに渡して、まとめていただきたいというふうに思います。

その中で、まず、議事録はテープで起こしたものがありませんけれども、全てちょっと言葉が聞き取れなかったというところがありますので、これはちょっと勘案しながらご判断いた

だきたいというふうに思います。

それから、実施報告書というのがございます。3ページに渡っているのかな。まず、1ページ目、これについては、担当議員、上から3段目になりますけれども、司会進行役が誰々、補助役が誰、それから、記録が誰というふうな形、それから参加者の何名か、大丈夫ですか。

一番別紙の、こちらをちょっとご覧いただきたいと思います。意見交換のテーマはもちろん、これからの甲斐市に望むことということになっております。

1ページ、①市民の意見、提言及び議会の回答、意見という形で、市民の参加者なんかどうのこうのとか、この場合に回答しているのはこうだと。参加者に回答していなければ聞き取りということなんで、回答は必要ないという形になります。議員のほうで意見、もしくは回答している場合は、その都度書いていただくというのが、まず1ページ目になります。

1ページ、2ページは同じなんですけど、今度は3ページをお開きいただきたいと思います。出ていた意見を、今後委員会などで対応が必要と思われるもの、こういったものがあるかと思いますが。これについては、各委員会でやるべきなのかどうなのかということ、調査検討すべきであるとか、それから、確認して回答が必要ではないかということを書き出していきたいと。要するに、頭の部分はこういう意見がありましたと、次の段階②になりますと、今後必要なものはどういうものがあるのかということを書き出していきたいというふうに思います。

それから、4ページのほうへ行っていただきたいんですが、4ページになりますと、じゃ、今回やった感じはどうだったのかということで、各班のほうからお出しいただきたいのが、今回の反省点、それから、次はこうやったらいいんじゃないかということで、改善したらどうかということで、これをまた提言、これは各班で提言していただければありがたいという形、3段構えの各班に記入していただきたいというふうに思います。これが、別紙の3枚つづりの説明になります。

ここまで、それからこれを書き出したものを、議会改革特別委員会で報告書案を作成というふうになります。

先に、今後の予定のほうにもいっちゃいます。説明をさせていただきます。

特別委員会の別紙のほうの1ページをお願いしたいと思いますが、2の今後の予定についてということで、3月2日、全協がありますので、このときに各班に報告書の作成依頼ということを出させていただきます。今日お出ししたのも、そのまま各班に分けてお出しするという形になろうかと思います。締切りが、お忙しいとは思いますが、3月19日ま

でお願いしたいと。それから、それをもって、3月26日、今特別委員会を開催して、26日の10時から報告書案の作成という段階に入れるかと思います。それが仕上がりましたらば、3月30日、全協を開いていただいて、報告書案の報告という形になろうかと思っています。これで特に異論がなければ、終了後、特別委員会、もう一回いろいろなものがあるかと思いますが、報告書の策定を完了すると。さらに、それで終わった場合は、3月31日、ホームページで報告書を公開するという形になろうかと思っています。ただ、一番最後の3月31日ホームページというのが、多少ずれ込む可能性はありますけれども、一応今後予定ということで、3月中に報告書を公開したいという、一応運びでは計画しております。

1と2、一括で説明させていただきました。1のほうに入りたいと思います。戻りたいと思います。

まず、各班にお願いするという内容が、今、説明をさせていただいたものなのですが、これについて、何かご意見ございますか。

松井委員、どうぞ。

○委員（松井 豊君） この1班の議事録と同じようなものを、一応いただけるということなんです。

○委員長（五味武彦君） 各班にお渡しします。各班別ごとに。他の班を出してもしょうがないので、それぞれの班に、それぞれの班独自のものを出すという形になろうかと思っています。コピーでちょっと見にくいところがあるかと思いますが、報告書についてはもう活字になっておりますので、読みやすくなっていると思いますが、個人の方の発言の内容が鉛筆で書いた部分があるので、ちょっと読みにくいところがあるかと思いますが、ちょっとその辺はご判断いただきたいと思います。

以上です。

あと、私のほうから、各班でまとめるんですが、3人ごとでお話しするのか、それとも、班長さんにお任せするのか、この辺をちょっとどんな形がよろしいか、ちょっとご検討いただきたいと思いますが。班長さんにはお渡ししますけれども、それを、じゃ、3人でまとめるのか。班長さんに、いや、おまえやれよというふうになるのか。

〔「3人に渡します」と呼ぶ者あり〕

○委員長（五味武彦君） じゃ、全員分、各班、例えば1班であれば3人分、5班までも同じなんですけれども、全員にお渡しするという形になろうかと思っています。ただ、誰が書き出すのかというのが、班長さんにお任せするのか、全員で協議して書き出すのか、この辺のこと

がどうなのかなと、ちょっと私が、今、心配しているところなんです。

松井委員、どうぞ。

○委員（松井 豊君） それは、一応各班に任せて、班で班長に任せると言えばそれでオーケーだと言えばいいし、全員でやらなきゃと言う人もいるし。

○委員長（五味武彦君） そうすれば、各班でご協議いただきたいという言い方にしておけばいいですか。よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（五味武彦君） じゃ、そのようにさせていただきます。

全協での発言はそういう形でお願いしたいというふうに思います。

書き方の書類については、よろしいですか。いろんな意見が出ました。それに、議員が答えた場合は入れています。それから、次にその委員会等々で取上げなければいけないものは何なのかというふうな形の、2つの段階に分かれているというふうなことになります。どうでしょうか、ここまで。

じゃ、もう一回確認しますけれども、それぞれに各班に渡すというのは、この様式でよろしいということでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（五味武彦君） 分かりました。

じゃ、訂正なしでいきたいというふうに思います。

それから、今後の予定改めて申し上げます。3月2日の全協で、私のほうから議員への各班の報告書の作成を依頼いたします。3月19日が締切りという形です。次に3月26日、議会改革特別委員会を開催します。報告書の案の協議を行いたいと思います。素案については、正副委員長、私と伊藤議員で作成したいと思います。当日、特別委員会で協議していただいて、報告書の内容、修正などを行いまして、できた報告書案を3月30日に全協を開催しまして、報告書案の説明を行いまして、修正があれば修正を行う。その後、全協、それから、終了後、議会改革特別委員会を開催して、報告書の作成を完了したいというふうに思います。その後、議会のホームページで報告書を公開する流れというふうなことで、再度ご説明を申し上げます。

それから、資料として、当日変更を行いました会場レイアウト図、5班でやったということなんで、改めて当日のレイアウト図、それから、タイムスケジュールの実施時間、実績が配付してありますので、反省点の参考としていただきたいというふうに思います。これも全

員に配るといふような形だと思います。

まず、レイアウト図につきましては、こちらのレイアウト図をご覧いただきたいというふうに思いますけれども、初めは、図のほうの上のほうに進行役、補助役、記録役というふうな配置だったんですが、急遽変えまして、ステージ側のほうに移動したというのが、当日変更させていただきました。

それから、6班まで一応用意していましたが、52名ということなんで、5班の中に集約ということなんで、10名と、それから11名というふうなところが、少し分かれましてけれども、大体10名から11名というふうな形でテーブルに着いていただいたというふうな形になります。

参加者の中から、真ん中のほうに進行役、補助役、それから、記録役を入れたほうがいいんじゃないかなんていう話も出てきております。もう一つは、人数が多過ぎると、1班が例えば10名から11名だと、ちょっとなかなか声が聞き取りにくいというふうな部分、もうちょっと少人数だったらいいんじゃないかという話も出てきております。

それから、テーブルごとに、隣の班の声が聞こえちゃって、班の方が発言していることが、ちょっと分からない、聞き取りにくいという話も出てきております。それならば、次回はどうするかということも考えられるかなというふうに思います。

レイアウトについては、一応当日変えたのが、進行役、記録役、補助役の位置が変わったということで、参考として出させていただきました。

それから、タイムスケジュールのほう、ちょっとご確認いただきたいと思います。A3のほうです。

これは事務局でつくっていただいたんですが、当日、タイムスケジュールということで、17時に議員集合から始まって、予定では21時片づけというふうな形で企画しておりました。皆様のご協力、ほぼ予定どおりに進行しております。

まず、真ん中のところ辺に、網がかかっておるところだけちょっと変更というか、時間のずれがありましたので、説明をさせていただきます。19時から19時2分まで、説明ということで、伊藤副委員長の説明があったんですが、1分オーバー、3分という形。それから議長挨拶、これも3分の予定が4分になったと。別にそれは誤差の範囲内かなというふうに思いますんで、これはこれでいいんじゃないかなと思います。それから、議員の自己紹介、予定では5分だったんですが、やっぱり8分、この辺の時間はもうちょっとゆっくり取らなきゃいけなかったのかなと思います。

次に、第1部の議会報告、私が説明させていただいていたんですけれども、15分取ってあったんですが、大分はしよった部分もありまして、12分で終わりました。それから、質疑が、結構10分ぐらい取っておいたんですが、ないということだったんで、1分というか、ちょっと時間を取っただけで、質疑応答はございませんでした。

それから、第2部のほうの自己紹介、それから、意見記入というふうな形になります。10分取っておきましたけれども、自己紹介で10分、それから、意見の記入が5分程度かかったというふうな形です。ここで大体また時間どおりに戻りまして、19時45分からの予定の第2部の意見交換、ここから予定どおりこの時間で収まったというふうな形。

それから、最後の意見発表という形になりますけれども、20分の予定だったんですが、意見の発表、5班の記録役の方に説明していただきましたけれども、意見発表が18分、それから、アンケート記入が3分ということで、全員でアンケートを書いてもらおうじゃないかということなんで、先ほども申し上げましたけれども、52名の参加の中で、51名、ほとんど100%近い方がアンケート記入していただいたということなんで、改めてこの記入の時間もやっぱり必要だったなというふうに思われます。

それから、閉会の部分です。5分取ってありましたけれども、1分で済んじゃいましたけれども、副議長挨拶ということで、閉会の挨拶をしていただいて、アンケート回収が21時、それから、片づけが21時、同じからやったというふうな、一応ほとんどスケジュールどおりに初めと終わりということは収まったのかなということなんで、一応これも資料として全員にお渡しするということなんで、反省点、今後の改善点等々が、多分これでも分かるのかなというふうに思われます。

これが、全員の方にお渡しするタイムスケジュール、それから、レイアウト図、これも一緒におつけするというふうな形になります。

この2点について、どなたかご質問ありますか。レイアウト図、それから、スケジュール。また、今から反省点とか、改善点が出てくるとは思いますが、この委員会で事前にご意見があれば、お伺いしたいなと思います。

企画側だから、何ともあまり意見ないかもしれませんが、よろしいですか。ご意見、ご質疑がないということであれば、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（五味武彦君） それでは、今回のテーマ、この内容で決定ということでよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（五味武彦君）　じゃ、このように進めさせていただきたいと思います。

それでは、以上で。

〔発言する者あり〕

○委員長（五味武彦君）　その他がある。

市民と議会の対話集会についてを終了とさせていただきます。

その他のほうでよろしいですか。

〔「その他、はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（五味武彦君）　じゃ、続いてその他のほうに入りたいと思います。

どうぞ。

○委員（有泉庸一郎君）　その他じゃなくて、今後の予定についてなんですけれども、ここで3月2日、ここから依頼するのはいいですよ。それで、19日までにまとめて出すと。26日に、先ほどの説明だと、委員長と副委員長で作成するんだということなんだけれども、もう一回、当日、1班から5班まで意見を取りまとめて発表しましたよね。例えば実際の話だと、皆どういう話だったかというのがよく分かってないと思うんですよ。だから、それを委員長でも副委員長が取りまとめる前に、もう一回全協の中で、それをやっぱり発表して、皆さんが、こういう意見があったということ、やっぱり認識した中で取りまとめていかないと、うまくないんじゃないかなと思うんですけども。

これ、あくまでも、この対話集会というのは、今回5班に分けてやったというのは、意見が出やすくするためと、それを、よく聴き取るためということでやったんですけども、全体の議員が、市民からの、この5班に分けたは分けたんですけども、いろいろな意見が出てくるわけですよ。どういう意見が出たかということ、やっぱり認識しないと、この対話集会をやった意味がないような気がするんですよ。どうですか。

○委員長（五味武彦君）　そうすると、有泉委員の意見とすれば、もう一回、まとめる前に。

○委員（有泉庸一郎君）　いや、まとめて、各班でまとめるじゃないですか。それを、全員の前でもう一回発表して、それをやっぱり、どういう意見があったかということ、やっぱり認識した中でやらないとうまくないんじゃないですか。

○委員長（五味武彦君）　そうすると、全協でないと意味がないですよ。そういうことですね。

ちよっと休憩を取ります。

休憩 午前10時26分

再開 午前10時34分

○委員長（五味武彦君） それでは、会議を再開いたします。

有泉委員から、ちょっと内容、全員で意見共有すべきではないかというふうな話がありましたので、改めて日程の変更等々をさせていただきたいというふうに思います。

まず、3月2日に全協を開く。これは報告書の依頼というふうなことでいいと思いますが、締切り、これを1週間くらい前倒し、3月13日までに出していただくという形になろうかと思えます。出したものをコピーしたりとか、いうふうな形で、次に3月19日、全協になりますが、卒業式がありますけれども、この日の午後3時から全協を開いて、それぞれで発表していただく、情報を共有していただくという機会をつくろうということになります。その後、まとめて議会改革特別委員会を開いて、作成するという形になろうかと思えます。もう一回全協は3月30日、以降は変更なしという形になりますので、間の締切りが3月13日までと、それから、19日に全協を開くというふうな形で改めて日程を入れ替えたいというふうに思います。よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（五味武彦君） では、改めて、今、ご説明いたしましたけれども、以上の内容でよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（五味武彦君） 予定の変更という形、内容の変更になりますので、よろしくお願ひしたいというふうに思います。

対話集会のその他について、どうでしょうか、ほかありますか。

松井委員、どうぞ。

○委員（松井 豊君） 議会だよりでは、これはどう扱うことになるのでしょうか。

○委員長（五味武彦君） じゃ、議会広報委員長から、議会だよりのほうです。

まず、一番最後のページに議会活動報告というのを毎号設けます。その中で今回については、対話集会やりましたというふうな内容の説明になろうかと思えます。一番最後のページの下の方に、当然広告欄がありますので、上の3分の2くらいを使って、全体の写真、そ

れから、大体、全て書くわけにはいかないんで、どういう方向性の問題点というか、意見が出ましたというぐらいのものしか書けないというふうに思います。詳細については、ホームページでご覧くださいというふうな形になろうかと思えます。

それから、もしその時点で、例えば委員会等々で協議しなきゃならんという事案の決定があれば、その旨も書きたいなというふうに思いますので。ただ、そんなに細かくは書けないと。活動報告ということなんで、こういうことをやりました。こういう内容でしたというふうなアバウトな説明になろうかと思えます。そんな形なんですけど、どうでしょうか。

内藤委員、どうぞ。

○委員（内藤久歳君） 活動報告ということで、今までどおりにさらっと流すような考えのようだけれども、これについては、やっぱり議会として、外に訴える、重要な、もっと、ページ数が増やせんという、限りがあるということは承知しているんだけど、市民としてみれば1年に一遍やるもので、そして、もう少し、ある程度きちっとした、ホームページに全て出すということはいいんだけど、その辺のところを、もしできれば、もう少し内容を吟味して、情報を多く伝えたほうが、議会としてのあれが発信できるかなと思って、その辺を、広報の委員長だから、また検討してもらって、そういうことも少しでも可能であれば、そういう方向でやってもらえればいいんじゃないかなと思います。

以上です。

○委員長（五味武彦君） 前回までの広報の委員会で、いろいろ新しいリニューアルの第1号というふうな形で、ページの割りつけとかいろんなことをやっておきました。ただ、第1号ということなんで、どういう内容をどのページに入れるかというのは、実際議案とかいろいろなものが出てこないと分からないという部分もありました。それから、対話集会についても、この時点でまとめられるか。まとめられるというのは、どうしても原稿の締切りが4月に入っちゃうとちょっとつらいかなということなんで、アバウトな説明になろうかなということを進めてまいりましたけれども、もし今までの予定で、進行するというのであれば、もうちょっと、最終ページのみではなくて、前のページにその内容を細かく入れるという手もあろうかなというふうに思います。ただ、これは、今まで20ページだったものが16ページに減ったということなんで、大分圧縮した部分がありますので、この辺ちょっとまた、事務局とまた相談して、どういう内容をどのページに入れれば、このスペースが余ってくるか、割り出せるかというのをちょっと検討しながら、やらざるを得ないかなというふうに思います。これが毎回もう定着すれば、初めから割りつけはこうだということができるんだけど

も、今回何しろ第1回目のリニューアルなんで、この辺のちょっと難しさはあろうかと思いますが、なるべくそういう、次の広報がありますので、その際に諮って、皆さんの意見を聴きたいというふうに思います。よろしいでしょうか。

じゃ、私のほうに。副委員長もいますので、任せていただきたいというふうに思います。
対話集会、その他についてはありますか。

[発言する者なし]

○委員長（五味武彦君） なければ、改めて、以上で市民と議会の対話集会についてを終わりたいというふうに思います。

続いて、その他をお伺いいたします。その他でございませうか。もうその他に入っている部分はありますけれども、ほかにないようでしょうか。

[発言する者なし]

○委員長（五味武彦君） 議長から何かございませうか。

[「ありません」と呼ぶ者あり]

○委員長（五味武彦君） ありませんか。事務局、ありますか。

[「ありません」と呼ぶ者あり]

○委員長（五味武彦君） なければ、その他も終了させていただきます。

以上をもちまして、本日の日程は全て終了となりました。

これをもちまして、議会改革特別委員会を閉会といたします。

ご苦労さまでした。

閉会 午前10時42分